

「のと鉄道アートステーション -ポッポヤ・イン・レジデンス-」
作品公開及び特別イベント開催のお知らせ

能登への誘客及び地域活性化を図るため、能登独自の魅力をテーマとした参加型イベントとして、能登の駅や周辺地域の魅力をアーティストと住民、旅行者で再構築するアートプロジェクト「のと鉄道アートステーション -ポッポヤ・イン・レジデンス-」について、完成した作品を公開し、会期中に特別イベントを実施します。

1 作品観覧期間 3月11日(土)～26日(日) ※15日(水)、22日(水)は休館
10時～16時 ※一部作品は夜間観覧可能

2 主な特別イベント

①オープニングセレモニー

日時：3月11日(土) 10時～

場所：能登鹿島駅

内容：作家などによるテープカットのほか、
10時30分からは上野雄次氏によるオープニングパフォーマンスを実施。

②駅ナカ占い(しでかすなかまたち)

日時：3月11日(土) 11時～16時 ほか

場所：能登中島駅

内容：しでかすなかまたちの卯積迦(ウーシャカ)先生が来場者を占う。

③花いけ合戦(上野雄次)

日時：3月19日(日) 13時～

場所：和倉温泉お祭り会館

内容：のと鉄道沿線からの参加者が自由に花を生け、観覧者の投票により勝敗をつける。

④ガイドツアー

日時：3月25日(土)、26日(日)

場所：能登中島駅、穴水駅など

内容：作家による作品解説と、沿線の旬の食を味わうツアー

⑤行商パフォーマンス(仮()-かりかっこ-)

日時：会期中毎日 9時50分～

場所：能登中島駅～穴水駅 各駅周辺

内容：沿線エリアを鉄道を利用しながら練り歩き、地域住民と交換したものを行商する。

⑥電灯句の点灯(小山真徳)

日時：会期中毎日 18時～21時

場所：西岸駅

内容：灯台守が夕暮れとともに汽笛を鳴らし、電灯句を灯す。

※上記以外にもイベントの開催を予定しています。詳細は専用ホームページよりご覧ください。

<https://www.noto-artstation.com>

3 報道関係者向け会期前ツアー

報道関係者の方を対象に、会期前の3月10日(金)に作品を公開します。参加を希望される報道関係者の方は、前日の3月9日(木)17時までに石川県観光企画課(TEL 076-225-1542)へご連絡ください。

【スケジュール】 3月10日(金)

13時00分～13時20分 能登中島駅 ※作品の撮影のみ

13時30分～14時00分 中島郵便局(しでかすなかまたち)

14時00分～14時30分 西岸駅(小山真徳)

15時00分～15時30分 能登鹿島駅(上野雄次)

16時10分～17時00分 穴水駅(長谷川仁、仮()-かりかっこ-)

※駐車台数に限りがありますので、なるべく乗り合わせのうえお越してください。

【参考】

(1) コンセプト

のと鉄道の駅を舞台にアートプロジェクトを行います。地域住民の生活の足として親しまれてきたのと鉄道。その駅には出会いや別れなど、地域の生活のドラマが刻まれています。ところが、沿線人口の減少や車利用へのシフト等によって、利用者が減少し、一部区間の廃止や駅の無人化が進み、このような記憶も風化しかけています。

「のと鉄道アートステーション -ポッポヤ・イン・レジデンス-」は、アーティストが各地域に滞在しながら、沿線住民や旅行者との協働により駅や沿線の魅力を再構築するプロジェクトです。

のと鉄道の沿線地域に詰まった記憶や暮らし、豊かな自然とのどかな風景など、普段は見過ごされがちな要素をアーティストが掘り起こし、再構築した能登の独自の魅力を体感していただけるイベントを開催します。

(2) 開催期間

制作期間：令和4年12月から順次

作品観覧期間：令和5年3月11日（土）～26日（日） ※15日（水）、22日（水）は休館

(3) 開催場所

のと鉄道駅舎内や沿線周辺エリア

(4) 参加アーティスト

上野雄次、仮（ ）-かりかっこ-、小山真徳、しでかすなかまたち、長谷川仁

その他、作品の詳細などは、専用ホームページで順次公開しておりますので、ぜひご覧ください。

<https://www.noto-artstation.com>

○主催 能登ふるさと博開催実行委員会